Tsuyama College				Year 2018				Course Title	電気工	電気工事士		
Course :	Informat	ion										
Course Co	ode	0119	0119				Course Cate	gory	Specializ	Specialized / Elective		
Class Forr	mat	Skill	Skill				Credits		School C	School Credit: 1		
Departme	ent		Department of Computer and Information Engineering				Student Grad	de	5th	5th		
Term		Year-rou	Year-round				Classes per \	Veek	eek 1			
Textbook Teaching		教科書:	教科書:特になし 参考書:各種受験用参考書,ホームページなど									
Instructor	•											
Course	Objective	es										
		工事士の合	格を目	指して学習	するこ	ことにより電気	工事に必要なス	キル	・知識を身につ	oける。		
	電気工事士	の試験の合	格									
Rubric											Т	
		優	優		良		可	可		不可)		
評価項目1		をも 上位 ) カ	筆記試験・技能試験に余裕をもって合格し 上位(第一種電気工事士 )が狙えるレベルまで習熟 している。		筆記試験・技能試験に着実 に合格。		筆記試験・技能試験にかろ うじて合格。		険にかろ	試験に不合格。		
Assigne	d Depart	ment Ol	bjecti	ves								
Teachin	g Method	1										
Outline Style		必修・履修選択・選択の別:選択 基礎となる学問分野:工学/電気電子工学/電力工学,電気機器工学 学習・教育目標との関連:本科目は電気電子工学科学習目標「(2)電気理論,電子・通信,情報・制御,電力・機器・設計に関する専門技術分野の知識を修得し,電気現象の解析や電気・電子機器の設計・製作に応用できる能力を身につける。」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連:本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(A)技術に関する基礎知識の深化,A-2:「電気・電子」,「情報・制御」に関する専門技術分野の知識を修得し,説明できること」である。 授業の概要:電気工事の欠陥による災害の発生を防止するために、電気工事士法によって一定の範囲の電気工作物について電気工事の作業に従事する者の資格が定められている。この資格を目指して自主学習する。 授業の方法:最初に概要説明を行うが,後は自主的に学習する。 成績評価方法:第二種電気工事士試験に合格した者は担当教員に届けるとともに単位取得申請をすること。 履修上の注意:所定の期日までに選択科目履修願を提出すること。また,単位の取得には単位取得申請手続きが必要である。選択科目(自発的学習科目は除く)のうち,単位審査委員会で認定する単位数は,専門科目については学外実習を含む6単位以内であるので,注意すること。 履修のアドバイス:受講上のアドバイスを参照										
Notice  Course Plan		電子1) 受講上の第三記を表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	関連科目:電気電子基礎 I , II (電気電子 1 , 2年) , 電気電子工学入門(電気電子 1 ) , 電気電子工学実験 I (電気電子 1 ) 受講上のアドバイス:電気設備工事になくてはならない資格である。また, 将来独立する場合にも有利な資格である。 筆記試験に合格して技能試験に不合格となった者は, 翌年の筆記試験を免除される。実技講習会が実施される場合は , 積極的に参加すること。 試験は上期と下期の2回行われる。 (どちらかを受験, 両方は受けれない) ・ 上期試験 申し込み H29年3 月~4月 筆記試験 H29年6月頃 (筆記試験の合格者 → 技能試験) 技能試験 H29年7月頃 ・ 下期試験 申し込み H29年6月頃 筆記試験 H29年1月頃 (筆記試験の合格者 → 技能試験) 技能試験 H29年10月頃 (筆記試験の合格者 → 技能試験) 技能試験 H29年12月頃									
		 1st		<u>e</u> ブンス,試験	の押里				Juio			
	•	2nd	各自参進める	*考書やイン らこと。	ターネ		集や自己学習を	100.	直模擬問題集な できる。また、	を解き、II 実技課題	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
	l -		LXMIN	・ペートマス	- T   T	ューヘルピップし	_13 65 do	-				

			Theme	Goals
1st Semeste r	1st Quarter	1st	ガイダンス,試験の概要説明	
		2nd	各自参考書やインターネットで情報収集や自己学習を 進めること。 長期休業中に実技講習会を実施することがある。	適宜模擬問題集を解き、正答する、あるいは解答を理 解できる。また、実技課題に対応できる。
		3rd	同上	同上
		4th	同上	同上
		5th	同上	同上
		6th	同上	同上
		7th	同上	同上
		8th	同上	同上
	12''4 .	9th	同上	同上
		10th	同上	同上

		11th	 同上			le r			
						同上			
			同上			同上			
			同上 一·			同上			
			同上			同上			
			同上			同上			
			同上			同上			
			同上			同上			
	3rd Quarter		同上			同上			
		3rd	同上			同上			
		4th	同上			同上			
		5th	同上			同上			
		6th	同上			同上			
		7th	同上			同上			
2nd		8th	同上			同上			
Semeste		9th	同上			同上			
		10th	同上			同上			
		11th	同上			同上			
	4th Quarter	12th	同上			同上			
			同上			同上			
			同上			同上			
			同上			同上			
			<del></del>			同上			
Evaluati	Evaluation Method and Weight (%)								
its			発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total	
Subtotal 1			0	0	0	0	0	100	
基礎的能力			0	0	0	0	0	0	
		00	0	0	0	0	0	100	
		,,,	0	0	0	0	0	0	
ノノまパタ四川	1能力 0		10	IO	10		IO	10	